

地域医療最前線

地域医療のレベルアップと地域の活性化をめざす 様々な取り組みで地域密着型の医療展開を進める

川島整形外科病院 訪問記



医療法人玄真堂
川島整形外科病院
理事長
川島真人 先生

医療法人玄真堂理事長の川島真人先生は、高気圧酸素治療と骨関節の感染症を研究のテーマとしながら、地域医療のレベルアップを願う中津市の医師会長です。

また、川島先生が同時に院長を務める川島整形外科病院では、地域のリハビリ機能の強化を目的とした活動や、介護予防事業への取り組みなども盛んに行われています。

ほかにも、訪問看護ステーションや老人保健施設の運営など様々な取り組みを行う川島先生に、地域密着型の医療の展開についてお話いただきました。



病院(写真左)・クリニック(写真右)
病院の急性期特化のため、2000年に外来機能を分離しクリニックを開院

地域密着型の様々なサービスを展開

川島整形外科病院は救急医療に力を入れる整形外科専門病院です。また、その周辺にはかわしまクリニック、在宅介護支援センター、訪問看護ステーション、老人保健施設などの施設も持っています。川島先生はこれについて、「大分県という地域のなかでは、手術や救急医療をになえる医療機関が減ってきています。その結果患者さんが集まってきてしまっている状況です。しかし、よりよい地域医療を提供していくためには、急性期医療だけをやっているわけにはいきません。他医療機関との連携も含め、介護領域の分野への取り組みも今後不可欠になるでしょう」と語りました。

地域医療をになう取り組み

同院は中津下毛圏域の地域リハビリテーション広域支援センターの指定を受けています。これに指定された機関は、医療機関、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、在宅介護支援センター、訪問看護ステーション、市町村などと連携しながら、その圏域におけるリハビリ機能の充実を図ることが求められます。

川島先生は「地域医療の充実を



リハビリ室
地域リハビリを推進する同院は、スポーツ整形の診療も行っている

図るためには、自分のところのリハビリ機能だけが充実していてもダメだということです。患者さんがここから地域にかえったとたんに、また寝たきりになってしまうようなことがおきるからです。このためには、地域が1つの病院、それも総合病院のようになればいいと思います」と、ここでもよりよい地域医療への理想を語り、また同時に病院、介護施設、診療所、薬局、行政などの連携の重要性も強調し、市の医師会長も務められている先生ならではの考え方を示しました。

介護予防事業なども積極的に

地域のリハビリ機能の充実を図るために様々な取り組みが行われていますが、最も力を入れて進めている事業は教育と研究です。ここでは病院と医師会が協力しながら、年6回程度の講演会が行われており、地域リハビリの考え方や重要性が話し合われるなどしています。また、国内でも比較的早期から高齢者の転倒骨折予防教室や口腔ケアについての取り組みが行われ、研究が進められていたという実績もあります。こうして急性期から在宅まで、有機的



高気圧治療装置
高気圧酸素治療を受けるために遠方から来院する人も多い



病院の理念と経営方針を解説する川島先生

な患者さんのケアの構築をめざしてきたということです。これらの事業は「地域支え合い事業」として、県から多少の予算が出ていたといいますが、残りのほとんどは病院からの持ち出しでまかなわれているそうです。

この介護予防事業については、今年行われる介護保険制度の見直しで加速度的に普及するといわれています。軽度の要介護者への給付を、介護予防事業への給付にシフトさせていく方向性が示されているからです。

今後様々な施設が介護予防事業へ参入していくことが見込まれますが、介護予防事業に実績を持つ同院はこの分野においても、イニシアティブをとっていくことでしょう。

病院としての理想

このように地域医療の質の向上に尽力する川島先生ですが、病院の質向上にも目的意識を持って日々診療に当たられています。それは「地域に国際水準の医療を提供していく」というものです。地方の医療であっても、患者さんはトップレベルの医療を受けられなければならない、という

考えです。このために同院では、川島先生をはじめ年間5人程度をアメリカやオーストラリアに派遣し、国際学会などで研究発表しているそうです。また病院活動としては、公民館などへのナースの派遣、地域おこし活動、勉強会などの地域活性化活動も行っているといえます。川島先生は「地域とのコミュニケーションと、医療技術者としての専門性、この2つがそろっていることが病院の活性化と質の向上につながるのです」と説明しました。

必要とされる医療機関とは

最後に川島先生は今後の医療界について次のように語りました。「よい医療を提供するためには、常に新鮮でなければなりません。そして自信を持ち、努力を続け、状況に対応できる柔軟性を持つことが必要です。努力を忘れずに、また周辺へのやさしさを忘れなければ、地域から支持され続け、必要な医療機関として残っていくでしょう。」